

工 事 成 績 配 分 表

考 査 項 目		主任現場監督員					総括監督員					検査職員(指定部分完了)					検査職員(指定部分完了)					検査職員(完了)					検査職員(完了)																
項目	細別	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e		
1 施工体制	施工体制一般	+1.0	+0.5	0	-5.0	-10	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
	配置技術者	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/		
2 施工状況	施工管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	/	/	/	/	/	/	/	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15	+5	+2.5	0	-7.5	-15
	工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10	+2.0	+1.0	0	-7.5	-15	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	安全対策	+5.0	+2.5	0	-5.0	-10	+3.0	+1.5	0	-7.5	-15	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
	対外関係	+2.0	+1.0	0	-2.5	-5.0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/				
3 出来形及び出来ばえ	出来形	+4.0	+2.0	0	-2.5	-5.0	/	/	/	/	/	/	/	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20	+10	+7.5	+5	+2.5	0	-10	-20		
	品質	+5.0	+2.5	0	-2.5	-5.0	/	/	/	/	/	/	/	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25	+15	+12	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25		
	出来ばえ	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	+5	+2.5	0	-5	-10	+5	+2.5	0	-5	-10	+5	+2.5	0	-5	-10	+5	+2.5	0	-5	-10	+5	+2.5	0	-5	-10					
4 工事特性	施工条件等への対応	/	/	/	/	/	+(20)~(0)					/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/					
5 創意工夫	創意工夫	+(7)~(0)					/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
6 社会性等	地域への貢献等	/	/	/	/	/	+10	+7.5	+5	+2.5	0	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/			
加減点合計(1+2+3+4+5+6)		点					点					点					点					点																					
評定点(65±加減点合計)		点					点					点					点					点																					
評 定 点 計		_____点					指定部分完了があった場合 (×0.4+ ×0.2+(×0.2+ ×0.2)/2+(×0.2+ ×0.2)/2)= 点 ただし、(指定部分完了)が2回以上の場合は平均値 指定部分完了がなかった場合 (×0.4+ ×0.2+ ×0.2+ ×0.2)= 点																																				
7 法令遵守等		/					-					点					/					/																					
評 定 点 合 計		_____点					評定点計+7 法令遵守等																																				
8 総合評価 技術提案	技術提案履行確認						履行 不履行 対象外																																				

様式第1号(第5条関係)

細目別評定点採点表								
工事番号								
工事名							着手	
契約金額							完了	
受注者							完了日	
							検査日	
考查項目	主任現場監督員	総括監督員	検査職員 (指定部分完了)	検査職員 (指定部分完了)	検査職員 (完了)	検査職員 (完了)	細目別評定点	
項目	細別	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名		
1 施工体制	施工体制一般	() × 0.4+2.9= 点					/3.3点	
	配置技術者	() × 0.4+2.9= 点					/4.1点	
2 施工状況	施工管理	() × 0.4+2.9= 点		() × 0.2+3.25= 点	/13.0点			
	工程管理	() × 0.4+2.9= 点	() × 0.2+3.2= 点					/8.1点
	安全対策	() × 0.4+2.9= 点	() × 0.2+3.3= 点					/8.8点
	対外関係	() × 0.4+2.9= 点						/3.7点
3 出来形及び出来ばえ	出来形	() × 0.4+2.8= 点		() × 0.2+3.25= 点	/14.9点			
	品質	() × 0.4+2.9= 点		() × 0.2+3.25= 点	/17.4点			
	出来ばえ			() × 0.2+3.25= 点	/8.5点			
4 工事特性	施工条件等への対応		() × 0.2+3.3= 点					/7.3点
5 創意工夫	創意工夫	() × 0.4+2.9= 点						/5.7点
6 社会性等	地域への貢献等		() × 0.2+3.2= 点					/5.2点
7 法令遵守等			減点 - 点					減点 - 点
							/100点	
8 総合評価 技術提案	技術提案履行確認		履行 不履行 対象外					

指定部分完了検査があった場合(+ + /2+ /2+ /2+ /2) = 細目別評定点(指定部分完了が2回以上の場合は、 を平均する。)

指定部分完了検査がなかった場合(+ + +) = 細目別評定点

総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合、「不履行」を選択する。

様式第2号(第5条関係)

工 事 成 績 採 点 表

工事番号						
工事名						
契約金額						
受注者						
着 手 完 了 日 検 査 日						
考 査 項 目	主任現場監督員	総括監督員	検査職員(指定部分完了)	検査職員(指定部分完了)	検査職員(完了)	検査職員(完了)
項 目	細 別	氏名	氏名	氏名	氏名	氏名
1	施工体制					
	施工体制一般					
	配置技術者					
2	施工状況					
	施工管理					
	工程管理					
	安全対策					
	対外関係					
3	出来形及び出来ばえ					
	出来形					
	品質					
	出来ばえ					
4	工事特性					
	施工条件等への対応 2		+			
5	創意工夫					
	創意工夫 3	+				
6	社会性等					
	地域への貢献等					
加減点合計(1+2+3+4+5+6)			点	点	点	点
評定点(65±加減点合計) 1			点	点	点	点
評 定 点 計		点	指定部分完了があった場合 (×0.4+ ×0.2+(×0.2+ ×0.2)/2+(×0.2+ ×0.2)/2) = 点 ただし、(指定部分完了)が2回以上の場合は平均値 指定部分完了がなかった場合 (×0.4+ ×0.2+ ×0.2+ ×0.2) = 点			
7	法令遵守等 7		-	点		
評 定 点 合 計 8		点	評定点計+7 法令遵守等			
8	総合評価技術提案	技術提案履行確認 9	履行 不履行 対象外			
所 見 5		(主任現場監督員)	(総括監督員)	(検査職員)	(検査職員)	(検査職員)

- 65点 + 加減点合計(1+2+3+4+5+6)とする。各評定点(~)は少数第1位まで記入する。
- 工事特性は、当該工事特有の難度の高い条件(構造物の特殊性、特殊な技術、都市部等の作業環境・社会条件、厳しい自然・地盤条件、長期工事における安全確保等)に対して適切に対応したことを評価する項目である。
- 創意工夫は、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき評価内容があった場合に評価する項目である。
- 4, 5, 6は加点評価のみとする。
- 所見は必ず記載する。
- 各考查項目ごとの採点は、主任現場監督員、総括監督員が別紙の工事成績採点の各考查項目別運用表により行うものとし、工事完了検査の評価に先立ち、主任現場監督員、総括監督員が記入する。
- 法令遵守等の評価は減点評価のみとし、評価は総括監督員が行う。
- 評定合計は、四捨五入により整数とする。
- 総合評価技術提案は、技術提案の履行が確認できない場合、「不履行」を選択する。
- 総合評価技術提案が不履行の場合、法令遵守等で減点する。

(別紙)

項目別評定点

項目	細別	評定点 / 満点
1 施工体制	施工体制一般	/ 3.3 点
	配置技術者	/ 4.1 点
2 施工状況	施工管理	/ 13.0 点
	工程管理	/ 8.1 点
	安全対策	/ 8.8 点
	対外関係	/ 3.7 点
3 出来形及び出来ばえ	出来形	/ 14.9 点
	品質	/ 17.4 点
	出来ばえ	/ 8.5 点
4 工事特性(加点のみ)	施工条件等への対応	/ 7.3 点
5 創意工夫(加点のみ)	創意工夫	/ 5.7 点
6 社会性等(加点のみ)	地域への貢献等	/ 5.2 点
7 法令遵守等(減点のみ)		
評定点合計		/ 100 点

工事成績採点の考査項目別チェック表(営繕工事)

工事名: _____

主任現場監督員名: _____

1 施工体制	I 施工体制一般	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	II 配置技術者 (現場代理人等)	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
2 施工状況	I 施工管理	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	II 工程管理	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	III 安全対策	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	IV 対外関係	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員の指示不履行										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
3 出来形 及び 出来ばえ	I 出来形	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員が破壊検査										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
	II 品質 工事	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	90%以上	80~90%未満	60~80%未満	60%未満	監督職員が破壊検査										
		対象項目 該当項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>				<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>									
5 創意工夫	キーワード評価		1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>														
			26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>														
	評 点: 点 (+7点~0点)	記述評価	【創意工夫の詳細評価】														
所 見																	

[記入例]評価値は対象項目の番号に○、該当項目の□に✓を記入し計算する。

評価値は、小数点以下切り捨てとする。

評定欄a~eに○をつける。

「3.出来形及び出来ばえ II 品質」には工種を記入する。

考查項目別運用表

(主任現場監督員)

別紙-1-2-1

考查項目	細 別	a	b	c	d	e		
1. 施工体制	I. 施工体制一般	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 施工計画書を工事着手前に提出している。 <input type="checkbox"/> 2 作業分担の範囲を、施工体制台帳及び施工体系図に明確に記載している。 <input type="checkbox"/> 3 品質証明に係る体制が有効に機能している。(※品質証明員の任命、品質マネジメントシステムの導入などによる。) <input type="checkbox"/> 4 元請が下請の作業成果を確認している。 <input type="checkbox"/> 5 施工計画書の内容と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 6 緊急指示、災害、事故等が発生した場合の対応が速やかである。(※事故・災害がなければ対象としない。) <input type="checkbox"/> 7 現場に対する本店や支店による支援体制を整えている。(現場組織表で判断。現場作業所と本社間でも可。) <input type="checkbox"/> 8 工場製作期間における技術者を適切に配置している。(※工場製作品があるものを対象。) <input type="checkbox"/> 9 機械設備、電気設備等について、製作工場における社内検査体制(規格値の設定や確認方法)を整えている。 <input type="checkbox"/> 10 施工プロセスのチェックリストで、指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 11 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工体制一般に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

考查項目	細 別	a	b	c	d	e		
1. 施工体制	II. 配置技術者 (現場代理人等)	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である		
		「評価対象項目」 【全体を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 1 作業に必要な作業主任者及び専門技術者を選任及び配置している。 <input type="checkbox"/> 2 施工プロセスのチェックリストで、指示事項が無い。 【現場代理人を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 3 現場代理人が、工事全体を把握している。 <input type="checkbox"/> 4 設計図書と現場との相違があった場合は、監督職員と協議するなどの必要な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 5 監督職員への報告を適時及び的確に行っている。 【監理(主任)技術者を評価する項目】 <input type="checkbox"/> 6 書類を標準仕様書及び諸基準に基づき適切に作成し、整理している。 <input type="checkbox"/> 7 契約書、設計図書、摘要すべき諸基準を理解し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 8 施工上の課題となる条件(作業環境、気象、地質等)への対応を図っている。 <input type="checkbox"/> 9 下請の施工体制及び施工状況を把握し、技術的な指導を行っている。 <input type="checkbox"/> 10 監理(主任)技術者が、明確な根拠に基づいて技術的な判断を行っている。 <input type="checkbox"/> 11 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 配置技術者に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。	
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d			① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

審査項目別運用表

別紙-1-2-2

(主任現場監督員)

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	I. 施工管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 施工計画書が、設計図書及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> 2 現場条件の変化に対して、適切に対応している。 <input type="checkbox"/> 3 工事材料を、品質に影響が無いよう保管している。 <input type="checkbox"/> 4 日常の出来形管理を、設計図書及び施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 5 日常の品質管理を、設計図書・施工計画書に基づき適時及び的確に行っている。 <input type="checkbox"/> 6 品質確保のための対策がみられる。 <input type="checkbox"/> 7 現場内の整理整頓を日常的に行っている。 <input type="checkbox"/> 8 使用材料の品質を証明する資料(品質証明書、写真等)を整理している。 <input type="checkbox"/> 9 工事打合せ簿を、不足無く整理している。 <input type="checkbox"/> 10 建設副産物の再利用等への取り組みを適切に行っている。 <input type="checkbox"/> 11 工事全般において、低騒音型、低振動型、排出ガス対策型の建設機械及び車両を使用している。 <input type="checkbox"/> 12 設計図書の照査や、現場との相違事実が有る場合の報告等を適切な時期に行っている。 <input type="checkbox"/> 13 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 14 施工プロセスのチェックリストで、施工管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 15 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

審査項目	細 別	a	b	c	d	e	
2. 施工状況	II. 工程管理	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 工程に与える要因を的確に把握し、それらを反映した実施工程表を作成している。 <input type="checkbox"/> 2 実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程を管理している。 <input type="checkbox"/> 3 現場状況の変化への対応が迅速であり、施工の停滞が見られない。 <input type="checkbox"/> 4 時間制限や片側交互通行等の各種制約への対応が適切であり、大きな工程の遅れが無い。 <input type="checkbox"/> 5 工事の進捗を早めるための取り組みを行っている。(※取り組み・対策の有無を評価) <input type="checkbox"/> 6 余裕をもって工期完了が図られた。(※工期内に完了検査まで終了した場合に評価) <input type="checkbox"/> 7 休日の確保を行っている。 <input type="checkbox"/> 8 計画工程以外の時間外作業がほとんど無い。(※急な夜間施工など) <input type="checkbox"/> 9 履行報告が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 10 施工プロセスのチェックリストで、工程管理について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 11 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。		<input type="checkbox"/> 工程管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。				

考査項目別運用表

別紙-1-2-3

(主任現場監督員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ.安全対策	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 災害防止協議会を1回／月以上行っている。 <input type="checkbox"/> 2 安全教育及び安全訓練等を半日／月以上実施している。 <input type="checkbox"/> 3 新規入場者教育の内容に、当該工事の現場特性を反映している。 <input type="checkbox"/> 4 工事期間を通じて、労働災害及び公衆災害が発生しなかった。 <input type="checkbox"/> 5 過積載防止に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 6 仮設工の点検及び管理を、チェックリスト等を用いて実施している。 <input type="checkbox"/> 7 保安施設の設置及び管理を、各種基準及び関係者間の協議に基づき実施している。 <input type="checkbox"/> 8 地下埋設物及び架空線等に関する事故防止対策に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 9 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 10 高所作業、墜落防止、落下物の危険防止、第2種酸欠防止、感電防止、機器等の転倒防止等の対策を立案し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> 11 施工プロセスのチェックリストで、安全対策について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 12 その他 理由：			<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 安全対策に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅳ.対外関係	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 関係官公庁などと調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 2 地元との調整を行い、トラブルの発生が無い。 <input type="checkbox"/> 3 第三者からの苦情が無い。もしくは、苦情に対して適切な対応を行っている。 <input type="checkbox"/> 4 関連工事との調整を行い、円滑な進捗に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 5 工事の目的及び内容を、看板などにより地域住民や通行者等に分かりやすく周知している。 (※設置基準における標示板以外のものを設置しているか) <input type="checkbox"/> 6 対外的な申請等の書類が適切に処理されていて不足が無い。 <input type="checkbox"/> 7 施工プロセスのチェックリストで、対外関係について指示事項が無い。 <input type="checkbox"/> 8 その他 理由：			<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 対外関係に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。			

考査項目別運用表

別紙-1-2-4

(主任現場監督員)

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
		<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 承諾図等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2 施工図等が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4 出来形の管理記録の整備が良好であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5 出来形の管理方法が工夫されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7 現場における出来形が良好で施工の精度が高い。 <input type="checkbox"/> 8 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 9 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10 その他 <p>理由： _____</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		<p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... b</p> <p>評価値が60%以上80%未満... c</p> <p>評価値が60%未満..... d</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 <p>※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。</p>			

考查項目別運用表

別紙-1-2-5

(主任現場監督員)

考查項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形及び出来ばえ II. 品質	建築工事	<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 1 材料・製品の品質が、製作図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 材料の品質確認記録の内容が適切であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 品質の確認結果が分りやすく整理されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 建具、ユニット等の性能及び機能に関する確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 躯体工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 内外仕上げ工事における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 その他の工事(躯体・内外仕上げを除く)における施工の品質が、施工記録等により確認でき、良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 不可視部分となる品質が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 11 その他</p> <p>理由: _____</p>			<p><input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約約款第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。</p>
		<p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... b</p> <p>評価値が60%以上80%未満... c</p> <p>評価値が60%未満..... d</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>※1. 目的物の品質の水準を評価すること。</p> <p>※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p>		

審査項目別運用表

別紙-1-2-6

(主任現場監督員)

審査項目	工種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形 及び 出来ばえ II.品質	電気設備工事 機械設備工事	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 機材の品質が承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる <input type="checkbox"/> 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる <input type="checkbox"/> 3 機材の品質確認記録の内容が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4 品質の確認結果が分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6 施工の品質が試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 9 不可視部分となる品質が工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 10 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> 11 その他 <p>理由： _____</p>			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		<p>評価値が90%以上…………… a 評価値が80%以上90%未満… b 評価値が60%以上80%未満… c 評価値が60%未満…………… d</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。</p>			

審査項目別運用表

(主任現場監督員)

別紙-1-2-7

審査項目	工 種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	その他工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 2 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 6 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 7 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約約款第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。			

審査項目	工 種	a	b	c	d	e
		適切である	ほぼ適切である	他の評価に該当しない	やや不適切である	不適切である
3. 出来形 及び 出来ばえ II. 品質	取壊し工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 分別、再資源化に努めている。 <input type="checkbox"/> 2 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3 廃材処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 受注者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5 不可視部分の工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 6 工事完了時の整地形状が適切である。 <input type="checkbox"/> 7 その他 理由: _____			<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約約款第18条に基づき、監督職員が改造請求を行った。
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満... b 評価値が60%以上80%未満... c 評価値が60%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%)=該当項目数()/評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。			

考査項目	細 別	
5. 創意工夫	I. 創意工夫	<p>■準備・後片づけ関係</p> <p><input type="checkbox"/> 1. 測量・位置出しにおける工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 2. 現地調査方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 3. その他</p> <p>理由:</p> <p>■施工関係</p> <p><input type="checkbox"/> 4. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 5. 工場加工製品等の活用による副産物及び廃棄物の減少またはリサイクルに対する積極的な取組み</p> <p><input type="checkbox"/> 6. 土工事、地業工事、鉄骨建て方、コンクリート工事等の施工関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 7. 建築材料・機材等の運搬・搬入等を含む施工方法に工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 8. 電気設備工事等の配線、配管等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 9. 暖冷房衛生設備工事等の配管、ダクト等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 10. 照明・視界確保等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 11. 仮排水、仮道路、迂回路等の計画・施工の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 12. 運搬車両・施工機械等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 13. 型枠、足場、山留め等の仮設関係の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 14. 施工管理及び品質向上等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 15. プレハブ工法等の採用による工期短縮等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 16. 仮設施工等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 17. 既存施設・近隣等に対する騒音・振動対策等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 18. 保全への配慮による材料選定・施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 19. 作業の安全性向上のための施工方法等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 20. 遠隔現場を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 21. その他</p> <p>理由:</p> <p>■品質関係</p> <p><input type="checkbox"/> 22. 集計ソフト等の活用と工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 23. 躯体工事の品質管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 24. 建築材料・機材の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 25. 施工の検査・試験に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 26. 品質記録方法の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 27. その他</p> <p>理由:</p> <p>■安全衛生関係</p> <p><input type="checkbox"/> 28. 安全仮設備等の工夫(落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等)</p> <p><input type="checkbox"/> 29. 安全衛生教育、技術向上講習会等、ミーティング、安全バトロール等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 30. 現場事務所、休憩所等の環境向上の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 31. 酸欠対策・有毒ガス・可燃ガスの処理または粉塵防止策や作業中の換気等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 32. 周辺道路等の事故防止または一般交通確保のための工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 33. 改修工事における既存施設利用者等に対する安全対策の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 34. 作業時における作業環境改善等の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 35. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 36. 営繕工事における週休2日促進工事において、現場閉所(現場休息)の日数の割合が28.5%以上 ⇒※本項目は2.5点の加点とする。</p> <p><input type="checkbox"/> 37. 建設キャリアアップシステムの活用に関する評価基準にかかる評価対象項目を全て達成</p> <p><input type="checkbox"/> 38. その他</p> <p>理由:</p> <p>■施工管理関係</p> <p><input type="checkbox"/> 39. 出来形の管理等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 40. 施工計画書または写真記録等に関する工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 41. 出来形・品質に関する計測等の工夫及び集計の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 42. CAD、施工管理ソフト等の活用</p> <p><input type="checkbox"/> 43. 施工合理化技術(※5)を活用した施工管理の工夫</p> <p><input type="checkbox"/> 44. その他</p> <p>理由:</p> <p>■その他</p> <p><input type="checkbox"/> 45. NETIS登録技術などの新技術を活用した。</p> <p><input type="checkbox"/> 46. その他</p> <p>理由:</p> <p><input type="checkbox"/> 47. その他</p> <p>理由:</p>
	記述評価 (加点数を選択した評価内容を詳細記述)	<p>評 点: 点</p> <p>【創意工夫の詳細評価】 工夫の内容及び具体的内容を記載</p>

- ※1.特に評価すべき創意工夫事例を加点評価する。また、設計積算中に含まれると判断される施工・品質管理、安全衛生対策を超えた工夫に対し、その工夫の効果が認められるものに限り評価する。
- ※2.評価は各項目において1, 2点で評価し、評点合計は最大7点とする。
- ※3.該当する数と重みを勘案して評価し点数を入力すること。1項目1点を目安とするが、内容によってはそれ以上の点数を与えてもよい。
- ※4.上記の考査項目の他に評価に値する企業の工夫があれば、「その他」に具体的に記載して加点する。総括監督員「4.工事特性」との二重評価は行わない。
- ※5.施工合理化技術(プレハブ化、ユニット化、自動化施工(ICT施工、ロボット活用等)、BIM、ASP等を活用したもので施工の合理化に資するものに限る。)を採用した場合。
- ※6.考査項目「創意工夫」の「■準備片付け関係」から「■安全衛生関係」までの4つの細別ごとに、施工合理化技術を活用して効果があった場合に、その他の理由に具体的内容を記載して加点する。さらに、当該技術がNETIS登録技術である場合は、「■その他」(新技术活用)の項目に追加で加点できるものとする。

工事成績採点の審査項目別チェック表(営繕工事)

工事名: _____

総括監督員名: _____

2 施工状況	II 工程管理	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている										
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7 8 9															
	該当項目	□ □ □ □ □ □ □ □ □															
	III 安全対策	評 定	a	b	c	d	e										
		(該当割合)	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている										
	対象項目	1 2 3 4 5 6 7															
	該当項目	□ □ □ □ □ □ □															
4 工事特性	キーワード評価	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32															
	評点: 点 (+20点~0点)	【工事特性のキーワード評価】															
6 社会性等	I 地域への貢献度	評 定	a	a'	b	b'	c										
		(該当割合)	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない										
		対象項目	1 2 3 4 5 6 7														
7 法令遵守等	□ 該当項目なし	措置内容					適応事例番号										
	□ 該当あり (— 点)	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10															
		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □					_____										
		-20 -15 -13 -10 -8 -5 -3 -10															

総合評価 技術提案	技術提案履行確認	履行	不履行	対象外
--------------	----------	----	-----	-----

所 見	
-----	--

[記入例] 評価値は対象項目の番号に○、該当項目の□に✓を記入し計算する。
 評価値は、小数点以下切り捨てとする。
 評定欄a~eに○をつける。
 総合評価技術提案には該当項目に○をつける。

考查項目別運用表

別紙-1-2-9

(総括監督員)

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	II. 工程管理	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 隣接する他の工事などの積極的な工程調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 2 地元及び関係機関との調整に取り組み、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 3 工程管理を適切に行ったことにより、休日や夜間工事の回避等を行い、地域住民に公共工事に対する好印象を与えた。 <input type="checkbox"/> 4 工程管理に係る積極的な取り組みが見られたことにより、遅れを発生させることなく工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 5 災害復旧工事など特に工期的な制約がある場合において、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 6 工事施行箇所が広範囲に点在している場合において、工程管理を的確に行い、余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 7 実施工程表のフォローアップを行っており、工程管理に特別な工夫が行われている。 <input type="checkbox"/> 8 履行報告に特別な工夫が行われている。 <input type="checkbox"/> 9 その他 <p>理由: _____</p>						
<p>● 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。</p>						

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	III. 安全対策	優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 建設労働災害、及び公衆災害の防止に向けた取り組みが顕著であった。 <input type="checkbox"/> 2 安全衛生を確保するための管理体制を整備し組織的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 3 安全衛生を確保するため、他の模範となるような活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 4 安全対策に関する技術開発や創意工夫に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 5 安全協議会での活動に積極的に取り組んだ。 <input type="checkbox"/> 6 安全対策に係る取り組みが地域から評価された。 <input type="checkbox"/> 7 その他 <p>理由: _____</p>						
<p>● 判断基準 上記該当項目を総合的に判断して、a, b, c, d, e評価を行う。</p>						

考查項目別運用表

(総括監督員)

別紙-1-2-10

考查項目	細 別	評価対応事項	【 事例 】 具体的な施工条件等への対応事例
4. 工事特性	I. 施工条件等への対応	<p>■建物規模への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 1 延べ面積10,000m²以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 2 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物</p> <p><input type="checkbox"/> 3 大空間のホール等を有する建物</p> <p><input type="checkbox"/> 4 その他</p> <p>理由:</p> <hr/> <p>■建物固有の機能の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 5 対象建物の耐震レベル</p> <p><input type="checkbox"/> 6 建物機能の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 7 その他</p> <p>理由:</p> <hr/> <p>■建物固有の施工技術の難しさへの対応</p> <p><input type="checkbox"/> 8 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合 【総合評価における技術提案は除く】</p> <p><input type="checkbox"/> 9 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性</p> <p><input type="checkbox"/> 10 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合</p> <p><input type="checkbox"/> 11 その他</p> <p>理由:</p> <hr/> <p>■厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 12 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)</p> <p><input type="checkbox"/> 13 軟弱地盤、支持地盤の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 14 雨・雪・風・気温等の影響</p> <p><input type="checkbox"/> 15 その他</p> <p>理由:</p> <hr/> <p>■厳しい周辺環境等、社会条件への対応</p> <p><input type="checkbox"/> 16 地中埋設物等の作業障害</p> <p><input type="checkbox"/> 17 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物</p> <p><input type="checkbox"/> 18 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 19 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</p> <p><input type="checkbox"/> 20 その他</p> <p>理由:</p>	<p>[事例]</p> <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建築工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準においてI類及びA類に相当する工事 ・電気又は機械設備工事で官庁施設の総合耐震・対津波計画基準において甲類に相当する工事 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備の有る建物 <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特異な特許工法等の技術的に検討が必要な工事 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移設、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事 <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事 <p>[評価技術事例]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事

	<p>■施工現場での対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 21 12ヶ月を超える工期で事故が無く完成した工事（ただし全面一時中止期間は除く） <input type="checkbox"/> 22 地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 <input type="checkbox"/> 23 工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 <input type="checkbox"/> 24 工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 <input type="checkbox"/> 25 休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 <input type="checkbox"/> 26 施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 27 特に困難な調整を要する他工事（近接工区）の請負者が複数ある工事 <input type="checkbox"/> 28 外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 <input type="checkbox"/> 29 特殊な室などで、工種が輻輳し困難な調整を要する工事 <input type="checkbox"/> 30 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 <input type="checkbox"/> 31 同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事 <input type="checkbox"/> 32 その他 理由： _____ 	
記述 評価	評 点： 点	【工事特性の詳細評価】 加点した項目について具体的な内容を記載

[記入方法]

- ※1. 「4. 工事特性」の評点は、最大20点とする。
- ※2. 該当項目の評点は1項目1点を目安とし、特に評価できる項目は2点とすること。
- ※3. 評価にあたっては、主任現場監督員等の意見も参考に評価すること。
- ※4. 主任現場監督員が評価する「5. 創意工夫」との二重評価は行わないこと。
- ※5. レ点を付した評価対象項目について、評価内容を詳細評価内容欄に記載する。

考查項目別運用表

(総括監督員)

別紙-1-2-11

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c
6. 社会性等	I 地域への 貢献度	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない
<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> 2 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 3 地域生活に密着したゴミ拾い(自治会等による清掃活動)、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input type="checkbox"/> 4 地域が主催するイベント(前記3を除く)へ積極的に参加し、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> 5 災害時などにおいて、地域への支援又は行政による救援活動に積極的に協力を行った。 <input type="checkbox"/> 6 周辺環境への配慮に積極的に取り組んだ。(前記対象項目以外のものがあれば評価対象とする。) <input type="checkbox"/> 7 その他 <p>理由: _____</p>						
<p>● 判断基準</p> <p>上記該当項目を総合的に判断して、a、a'、b、b'、c評価を行う。</p> <p style="text-align: right;">※受注者からの提出を受け評定を行う。 ※実施した項目が、地域貢献として認められたものを評価する。</p>						

考查項目別運用表

(総括監督員)

別紙-1-2-12

考 査 項 目	法 令 遵 守 等 の 該 当 項 目 一 覧 表	
7. 法令遵守等	措 置 内 容	点 数
	<input type="checkbox"/> 1 指名停止3ヶ月以上	- 20 点
	<input type="checkbox"/> 2 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15 点
	<input type="checkbox"/> 3 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13 点
	<input type="checkbox"/> 4 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10 点
	<input type="checkbox"/> 5 文章注意	- 8 点
	<input type="checkbox"/> 6 口頭注意	- 5 点
	<input type="checkbox"/> 7 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合(もらい事故や交通事故は含まない。)	- 3 点
	<input type="checkbox"/> 8 総合落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった	- 10 点
	<input type="checkbox"/> 9 その他 理由:	- 点
	<input type="checkbox"/> 10 項目該当なし	
<p>① 本評価項目(7. 法令遵守等)で評価する事例は、当該工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適用事例で上表の措置があった場合に適用する。</p> <p>② 「施工」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、当該工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. の項目で減ずる措置をおこなう。(-10点)</p> <p>【上記で評価する場合の適用事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 入札前に提出した調査資料などにおいて、虚偽の事実が判明した。 ・ 2 承諾なしに権利又は義務を第三者に承継した。 ・ 3 使用人等に関する労働条件に問題があり送検等された。 ・ 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 ・ 5 当該工事関係者が贈収賄などにより逮捕又は公訴された。 ・ 6 一括下請や技術者の専任違反等の建設業法に違反する事実が判明した。 ・ 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検された。 ・ 8 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 ・ 9 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 ・ 10 下請代金を期日以内に支払っていない。不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 ・ 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕又は送検された。 ・ 12 受注企業の社員に「指定暴力団」又は「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等の暴力団関係者がいることが判明した。 ・ 13 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、ガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 ・ 14 安全管理の処分が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 ・ 15 受注者が社会保険等未加入建設業者と下請負契約を締結した。 (発注者が特別な事情を有しないと認めた場合、又は特別な事情を有すると認めた場合で、発注者が定める一定の期間内に、当該社会保険等未加入建設業者が社会保険等につき届出の義務を履行した事実を確認できる書類が提出されなかった場合) 		

考查項目別運用表

別紙-1-2-13

(検査職員)

考查項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	I. 施工管理	<p>「評価対象項目」</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1 契約約款第19条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 2 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3 工事期間を通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更施工計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5 施工体制台帳及び施工体系図を、法令等に沿った内容で的確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 7 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 8 工事材料の品質に影響が無いよう、工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9 工場検査、機器承諾図等の提出が適切な時期に行われている。 <input type="checkbox"/> 10 品質証明体制が確立され、関係書類、出来形、品質管理を工事全般にわたって行っていることが確認できる。(※品質証明員の任命、品質マネジメントシステムの導入などによる。) <input type="checkbox"/> 11 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 12 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 13 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 (※施工計画書等に基準・対応・体制等が明記されているか。) <input type="checkbox"/> 14 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> 16 工事の関係書類を不足なく簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17 建設副産物の再利用等へ取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18 下請に対する引き取り(完成)検査を書面で実施していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19 その他 理由: _____ 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理に関して、監督職員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満... b</p> <p>評価値が60%以上80%未満... c</p> <p>評価値が60%未満..... d</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 			

考查項目別運用表

別紙-1-2-14

(検査職員)

考查項目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e		
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている		
		<p>「評価対象項目」</p> <p><input type="checkbox"/> 1 承諾図等が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 2 施工図等が設計図書を満足していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 3 施工計画書等で出来形の管理基準を設定し、計画に基づく管理を実施していることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 4 出来形の管理記録の整備が良好であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 5 出来形の管理方法が工夫されていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 6 現場における出来形が設計図書を満足し、適切な施工であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 7 現場における出来形が良好で施工の精度が高い。</p> <p><input type="checkbox"/> 8 不可視部分となる出来形が、工事写真、施工記録により確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 9 解体又は撤去工事の場合、撤去対象物の範囲等が確認でき、適切な処分をしていることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 10 その他</p> <p>理由: _____</p>						<p><input type="checkbox"/> 出来形の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。</p>	<p><input type="checkbox"/> 出来形が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。</p>	
		<p>評価値が90%以上..... a</p> <p>評価値が80%以上90%未満..... a'</p> <p>評価値が70%以上80%未満..... b</p> <p>評価値が60%以上70%未満..... b'</p> <p>評価値が50%以上60%未満..... c</p> <p>評価値が50%未満..... d</p>	<p>① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数()</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。</p> <p>※1. 出来形の対象は「材料、機材」と「施工の完了したもの」であり、工事的物の形状、寸法、位置、数量並びに管理記録と設計図書を対比することにより評価を行う。</p>							

考查項目別運用表

別紙-1-2-16

(検査職員)

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形 及び 出来ばえ	電気設備工事 機械設備工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている	
II.品質		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 機材の品質が承諾図等により確認でき、設計図書を満足していることが確認できる <input type="checkbox"/> 2 施工の各段階における完了時の試験及び記録の方法が適切であることが確認できる <input type="checkbox"/> 3 機材の品質確認記録の内容が適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4 品質の確認結果が分りやすく整理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5 施工の品質が適切であり、設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6 施工の品質が試験や検査等の結果の記録により、優れていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法が適切であり、記録の内容が設計図書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8 システムの性能及び機能に関する試運転の確認方法に工夫がある。 <input type="checkbox"/> 9 不可視部分となる品質が工事写真、施工記録により確認できる。 <input type="checkbox"/> 10 運転・点検上の表示及び危険箇所などの表示等が明確で解りやすい。 <input type="checkbox"/> 11 その他 理由: _____					<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。	
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満..... a' 評価値が70%以上80%未満..... b 評価値が60%以上70%未満..... b' 評価値が50%以上60%未満..... c 評価値が50%未満..... d	① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。						

考查項目別運用表

(検査職員)

別紙-1-2-17

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II.品質	その他工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 品質管理方法が明確で品質確保に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 2 施工計画書に定められた品質計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3 材料の品質証明が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 受注者の品質計画による品質管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5 施工の品質・形状が適切で良好な施工である。 <input type="checkbox"/> 6 不可視部分となる品質確認のための工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 7 その他 理由: _____				<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。		
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満.... a' 評価値が70%以上80%未満.... b 評価値が60%以上70%未満.... b' 評価値が50%以上60%未満.... c 評価値が50%未満..... d				① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。		

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ II.品質	取壊し工事	優れている	bより優れている	やや優れている	cより優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 分別、再資源化に努めている。 <input type="checkbox"/> 2 施工計画書に定められた計画により管理されている。 <input type="checkbox"/> 3 廃材処理が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 受注者の管理記録が整備されている。 <input type="checkbox"/> 5 不可視部分の工事写真、施工記録等が整備されている。 <input type="checkbox"/> 6 工事完了時の整地形状が適切である。 <input type="checkbox"/> 7 その他 理由: _____				<input type="checkbox"/> 品質の管理に関して、監督職員が文書による改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 品質が不適切であったため、検査職員が修補指示を行った。		
		評価値が90%以上..... a 評価値が80%以上90%未満.... a' 評価値が70%以上80%未満.... b 評価値が60%以上70%未満.... b' 評価値が50%以上60%未満.... c 評価値が50%未満..... d				① 当該「評価対象項目」のうち、対象としない項目は削除する。 ② 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として計算した比率(%)計算の値で評価する。 ③ 評価値(%) = 該当項目数() / 評価対象項目数() ④ なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。 ※1. 目的物の品質の水準を評価すること。 ※2. 品質の対象は、「材料、機材」と「施工が完了したもの(システムを含む)」があり、工事目的物の品質及び品質管理に関する各種の記録と設計図書を対比することにより技術的な評価を行う。		

考查項目別運用表

(検査職員)

別紙-1-2-18

考查項目	工 種	a	b	c	d
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている
3. 出来形及び出来ばえ Ⅲ. 出来ばえ	建築工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 2 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 3 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が優れている。 <input type="checkbox"/> 4 仕上がりの状態が良好で、作動状態も良好である。 <input type="checkbox"/> 5 色調が均一であり、色むら等が無く、全体的な美観が良好である。 <input type="checkbox"/> 6 材料・製品の割付や通り等が良く、全体的な出来ばえが良好である。 <input type="checkbox"/> 7 保身に配慮した施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 8 その他 理由: _____			※ 該当5項目以上.....a 該当4項目以上.....b 該当3項目以上.....c 該当2項目以下.....d
	電気設備工事 機械設備工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 2 関連工事(工種)又は既存部分との調整がなされ、調和が良い仕上がりである。 <input type="checkbox"/> 3 機器又はシステムとして、運転状態が正常であり、性能が優れている。 <input type="checkbox"/> 4 環境負荷低減への対策が優れている。 <input type="checkbox"/> 5 運転操作及び保守点検等の容易さを確保するための配慮がなされている。 <input type="checkbox"/> 6 その他 理由: _____			※ 該当4項目以上.....a 該当3項目以上.....b 該当2項目以上.....c 該当1項目以下.....d
	その他工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 きめ細やかな施工がなされ、取り合いの納まりや端部まで仕上がりが良い。 <input type="checkbox"/> 2 既存部分や関連設備との調整がなされ全体に調和が良い仕上げである。 <input type="checkbox"/> 3 使い勝手や使用者の安全に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 仕上がりの状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 5 その他 理由: _____			※ 該当3項目以上.....a 該当2項目以上.....b 該当1項目以上.....c 該当項目なし.....d
	取壊し工事	「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 1 きめ細やかな施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 2 既存部分や関連設備との調整がなされている。 <input type="checkbox"/> 3 安全及び環境に対する配慮が適切である。 <input type="checkbox"/> 4 仕上がりの状態が良好である。 <input type="checkbox"/> 5 その他 理由: _____			※ 該当3項目以上.....a 該当2項目以上.....b 該当1項目以上.....c 該当項目なし.....d
			※1. 全体的な仕上がり状態、機能の評価する。 ※2. 出来ばえの評価は、全体的な仕上がり状態、形状、配置及び関連工事との調和、目的物としての機能などについて、観察、計測等により技術的な評価を行う。		